



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市エコスクール宣言校

札幌市立義務教育学校 福移学園



○ 未来を想う
Think Green
環境首都・SAPPORO

今できることから始めよう!

～「環境首都・SAPPORO」を目指して～

「さっぽろっ子環境ウィーク」における SDGs アクション

宣言

「衣食から持続可能な社会を考える」



SDGs アクション

レインボータイム

1～9年生が6つの縦割りグループに分かれて、栽培活動を行います。9年生がリーダーとなり、グループで育てる野菜を決め、種や苗から育てていきます。協力して育てた野菜を収穫し、それらを使って9月にグループオリジナルのカレーライスやポテトサラダを作ります。豊かな人間関係の醸成や食育などの目的はもちろん、フードロスを減らし環境を保全する目的で、肥料にはフードリサイクルのたい肥を使用します。



マイプラン for SDG's

アパレルメーカーである「ユニクロ」と「GU」は、子ども服の古着を回収して、難民の方々などに提供する取組「届けよう、服のチカラ」プロジェクトを行っています。6年生と7年生が、5年生の時に難民問題について学習をしたことをもとに、自分たちにできることとして取組に参加します。家庭や地域に呼びかけて不要になった子ども服を回収し、世界中で衣服を必要としている人々に届けます。世界の貧困をなくすために、支え合いの精神で取り組みます。



成果と次年度の取組に向けて

今年度も校地内の大きな畑や日当たりのよさを生かして、たくさんの野菜を育てることができました。食への関心を高め、感謝して大事に食べようとする姿も見られました。9年生をリーダーとして縦のつながりを大事にする特色ある取組として次年度も継続していきます。

地域からもたくさんの服が集まりました。近隣の幼稚園・保育園・認定こども園との協力は、幼保小の連携を高める上でも有効でした。また、この活動をきっかけにして、6年生はSDGsへの関心と理解を深め、17のテーマについて、一人一人ができることを調べました。